

デジタル技術を活用した住民サービス向上

生成AI活用検討チームの設置などを検討する

行政に要求されることとして、住民が健康で文化的な生活をおくるために持続可能な形の住民サービスを提供することがある。阿久比町として行政の働き方改革と住民サービスの向上を目的とするデジタル技術の活用を、どのように推進していくのか。

問 「阿久比町ICT活用計画」は令和5年度が最終年度である。この3年間の成果と課題は。

答 **町長** 主な成果は新型コロナウイルス関連緊急経済対策の特別定額給付金業務にRPAとA-OCRを活用し、迅速な給付と業務時間を短縮したことなど。課題はデジタル人材の育成・確保。

問 「阿久比町ICT活用計画」の次に続く計画はあるか。

答 **町長** 国の自治体DX推進計画に従い、「阿久比町DX推進計画（仮称）」を策定予定。

問 最近マスコミを賑わせているデジタル技術に、



人工知能の「生成AI」がある。全ての業務やサービスが人工知能に置き換えられるとは考えられない。しかし、適材適所の意味で人工知能の得意分野があると思う。その活用分野は何があるか。

答 **町長** 愛知県の「生成AIの利用に関するガイドライン」によると、アイデアの創出やマクロのコード作成、文章作成の補助など。

問 「生成AI」の活用分野のうちで、住民サービスの向上と行政の働き方改革につながる施策はあるか。

答 **町長** 生成AIによるアイデア創出のほか、マクロのコード作成や文章作成の補助は職員の業務量を減らす働き方改革に活用できる。業務効率化により生み出された職員の時間は住民と接する

アグナビのメニュー画面



生成AIの活用例 AIチャットボット

仕事に充てることで住民サービスの向上につながる。

問 行政内部のDXウィンググループ内で、デジタル化の推進を進めていると思う。その活動の中に「生成AI活用検討チーム」を設置したらどうか。またそのチームの

活動は行政内の改善ニーズが高く住民サービスにも効果が大きく、かつ「生成AI」が得意とする範囲から限定して着手していく方法もあると思うが、この考え方について、どのように考えるか。

答 **町長** 生成AI活用検討チームの設置など前向きに検討する。

住民票の写し等の交付申請先について

「住民票の写し等の交付申請先について」にお答えいたします。

住民票の写し等の交付申請は以下の場所で申請できます。

- 住民福祉課戸籍住民係（6番窓口）
平日 8時30分から17時15分まで
●中央公民館受付
平日 17時15分から19時まで
土曜・日曜・祝日 8時30分から17時まで
（年末年始を除く）

窓口にお越しになれない場合は郵送で行うこともできます。

AIチャットボットに入力した「住民票」の質問と答え



かずひさ 鈴木 議員
（新風会）

用語の解説

イーアイ AI ……人工知能

アルピーイー RPA ……パソコン上で行う繰り返し操作をデジタルロボットが自動化する技術

イーアイ オーシーアル AI-OCR ……AIを利用して紙の書類をデジタルデータ化する技術

アイシーティー ICT ……情報通信機器を用いるコミュニケーションを実現する技術

ディーエックス DX ……デジタル技術を活用してビジネスモデルそのものを変革するデジタルトランスフォーメーションの略称

せいせいイーアイ 生成AI ……データのパターンや関係を学習し、新しい文章・音声・画像・動画などを生成できる人工知能